

東方青龍

とうほうせいりゅう(Green Dragon)

伊勢崎市立あずま中学校
学校通信 NO.292
令和6年4月11日(木)



あずま中を誇れる学校にしよう！

4月8日(月)に、令和6年度の学校生活が始まりました。午前中に、転入された先生方を紹介する新任式と第1学期の始業式を行いました。また、午後には入学式が行われ、258名の新1年生があずま中に入學しました。全校生徒が合計790人という、中学校では県内最大規模が続いています。昨年度同様、生徒と職員が一丸となって、保護者や地域と連携し、あずま中学校をさらに魅力ある誇れる学校に創り上げていきます。諸般の事情により、年間行事予定の急な変更等も予想されますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

令和6年度がスタートしました。

今年度、あずま中は全校生徒790名、先生方が74名、全員で864名です。今、ステージの上から皆さんの顔を見ていますが、皆さんいい顔してますね。「よし、今年はやるぞ!」という気持ちが表情に表れています。とってもいい目をしています。その良い表情をしている皆さんの目が一年間輝き続けるために、校長先生から二つのお願いをします。

一つ目は、「自分の命と心、友達の命と心を大切にしてください」ということです。今、皆さんが抱えている夢や希望を実現させるためには、まず心と新体が元気でなくてはなりません。

しかし、青春まっただ中にいる皆さんは、時に思い通りにいかなかったり、友だち関係が崩れたりして壁にぶつかることもあると思います。その時には、一人で抱え込まないで「困ったな」「辛いよ」と声に出しましょう。皆さんの周りには友達やお家の方、先生がいます。皆さんのことを本気になって守ってくれます。また、LINEなどの相談窓口もあります。話すとなんか楽になります。一人で抱え込まず相談しましょう。また、友達の命と心もどうか大切にしてください。困っている人がいたら助けてあげましょう。元気がなかったら「どうしたの」「話を聞くよ」と声をかけてください。自分の命と心、友達の命と心を大切に、みんなが安心して笑顔で生活できる学校をつくっていきましょう。

二つ目は、昨年度の修了式で話したことです。「夢や目標、あこがれを持ち続けましょう」そしてそれを実現するために「できることを精一杯やりましょう」です。

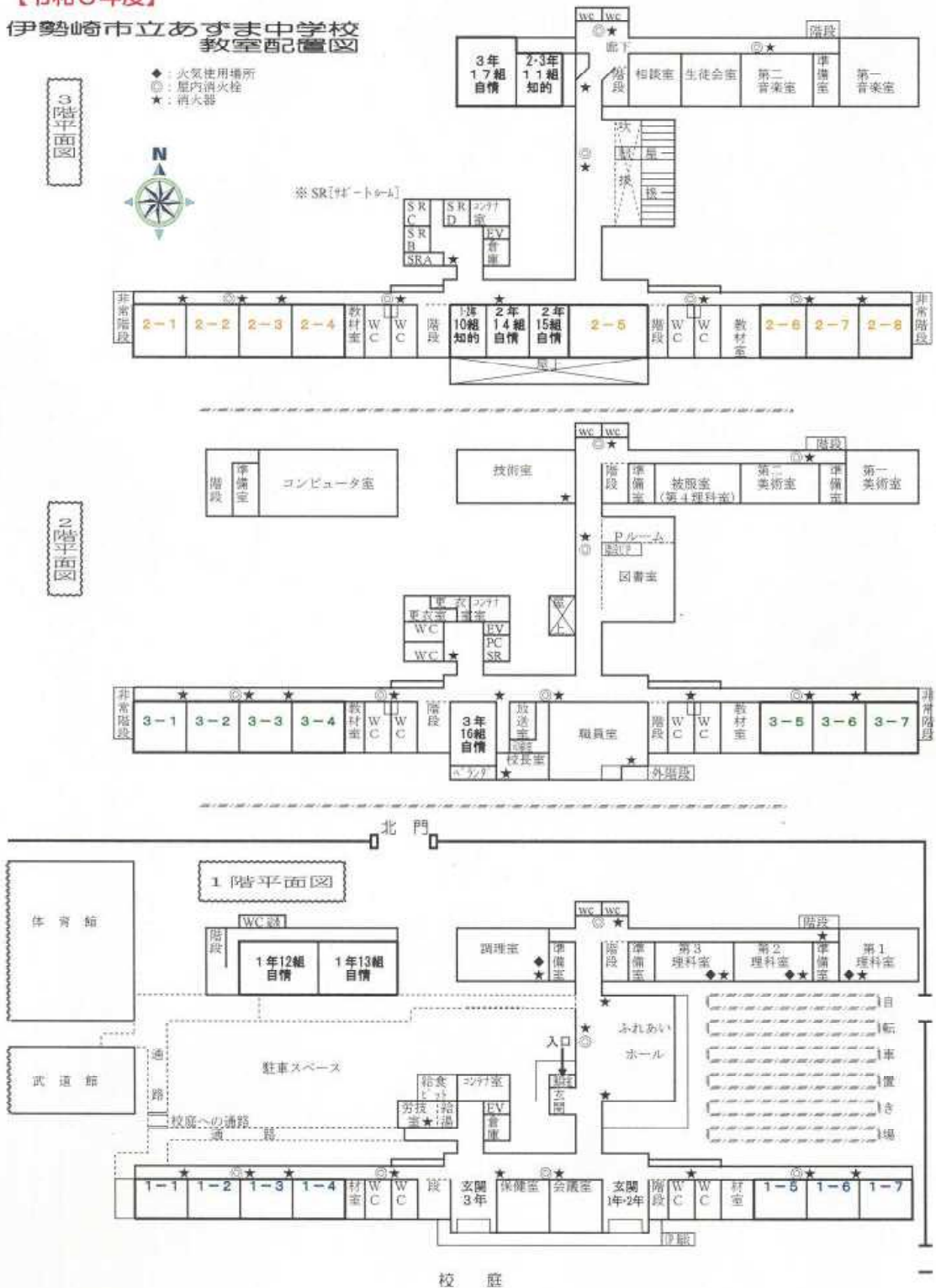
皆さんはこれまで先輩方の素晴らしい姿を見てきました。部活の大会での勝利する瞬間、体育祭や合唱コンクールでクラスが団結するシーン、三年生を送る会での圧倒的な存在感、卒業する日の立派な姿。これらの先輩の姿が実際に見られたのがあずま中の強さです。伝統の力です。

是非皆さんも、あの先輩方のようになるぞ、それを超えるぞという意気込みを持ってください。そして、それを実現するために、今自分が何をすべきか、何ができるかを考え、できることに精一杯取り組んでください。一人では難しいこともみんなで力を合わせればできます。笑顔で、盛り上げて、楽しんでチームあずまで進んでいきましょう。

午後には新1年生が入学してきます。先輩としての後ろ姿を見せてやってください。あずま中の一年間がスタートします。みんなで力を合わせて、笑顔のあふれる楽しい学校をつくっていきましょう。(始業式の学校長式辞より)

生徒数や学級数の変化に伴い、教室配置が昨年度と大きく変わっています。教室配置図を掲載しますので、ご覧ください。また、学校生活に関わることでご意見・ご質問・ご要望がありましたら、学校までお寄せください。

【令和6年度】
伊勢崎市立あずま中学校
教室配置図



学校通信「東方青龍」について

中国の伝説上の神獣で、四神および四竜の一つである「青龍」が、東方を守護することと、春の季節（青春）を示すことに因んでいます。あずま中学校の生徒たちが生命力に満ちあふれ、エネルギーに学校生活を送り、大きく成長して欲しいという願いを込めて名付けました。

※「青」の原義は緑色植物の色とされています。